



第2章 高齢者等の現状

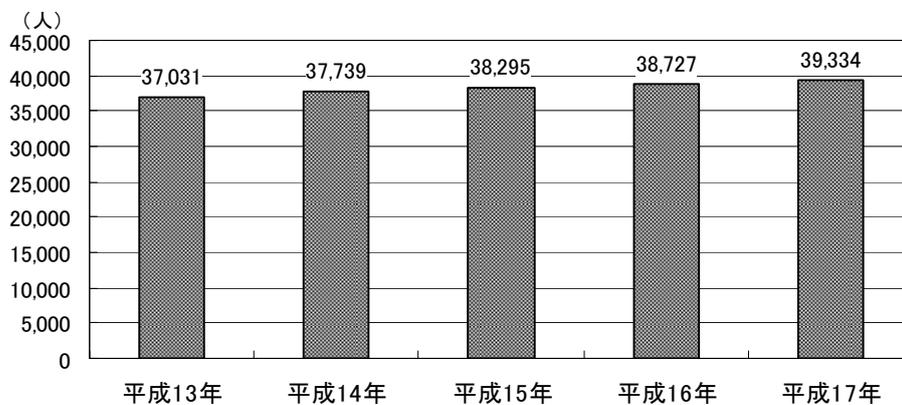
1 人口構造

1-1 人口推移

平成17年3月末日現在の住民基本台帳によると、本町の総人口は39,334人となっています。

平成13年と比較すると、6.2%増加しています。

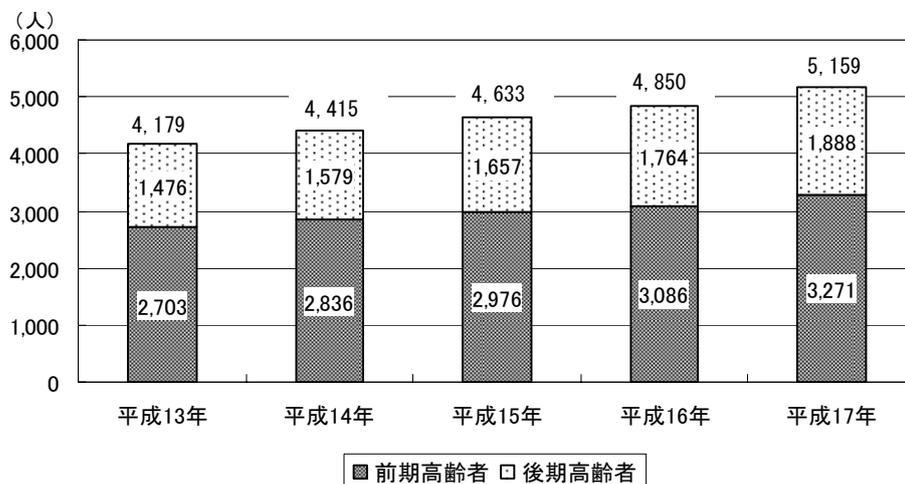
図：人口推移



資料：住民基本台帳

平成17年3月末日現在の住民基本台帳によると、本町の高齢者人口は5,159人となっています。65～74歳の前期高齢者が3,271人、75歳以上の後期高齢者が1,888人です。平成13年と比較すると、前期高齢者が21%、後期高齢者が28%増加しています。

図：前期高齢者・後期高齢者人口の推移



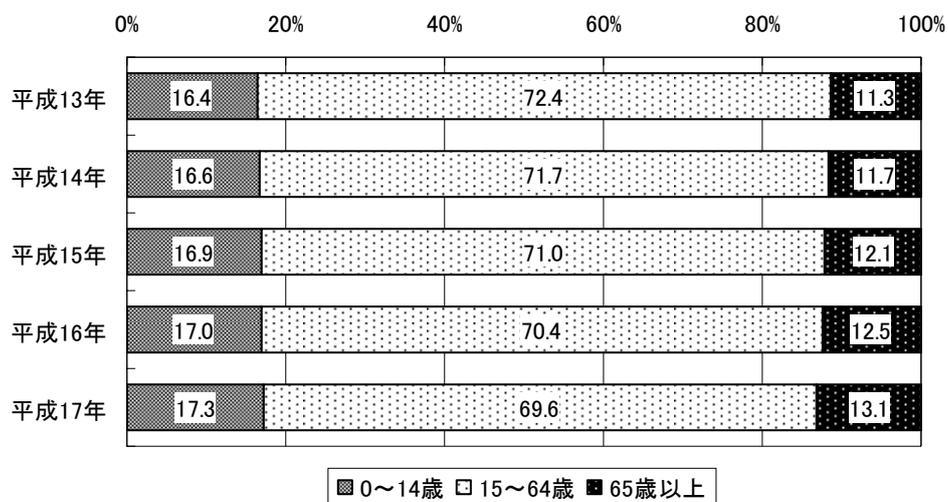
資料：住民基本台帳

1-2 年齢3階層別人口比率

平成17年3月末日現在の住民基本台帳によると、本町の年齢3階層別の人口構成比で、0～14歳の年少人口と65歳以上の老年人口の比率は平成13年から増加し続けており、15～64歳の生産年齢人口比率が減少し続けています。

65歳以上の老年人口比率は、平成17年で13.1%と比較的低い状況で推移しています。

図：年齢3階層別の人口構成比の推移



資料：住民基本台帳

1-3 地区別人口と高齢化率

平成17年3月末日現在の年齢別人口分布グラフによると、地区別の65歳以上の高齢者人口は、和合ヶ丘の676人が最も多く、諸輪では541人、傍示本では490人となっています。

高齢化率については、和合ヶ丘の28.6%が最も高く、諸輪住宅では24.0%と町全体の13.1%を大きく上回っています。

一方、部田山では4.6%、押草団地南では8.4%と低くなっており、地区によってかなり差があります。

表：地区別人口と高齢化率 (人)

地区名	地区別 総人口	高齢者人口 (65歳以上)	高齢者人口の内訳		高齢化率
			前期高齢者 (65～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)	
諸輪	2,996	541	336	205	18.1%
和合	2,691	334	204	130	12.4%
傍示本	2,744	490	324	166	17.9%
祐福寺	2,443	417	196	221	17.1%
部田	1,227	208	122	86	17.0%
白土	3,818	450	297	153	11.8%
和合ヶ丘	2,363	676	461	215	28.6%
諸輪住宅	434	104	69	35	24.0%
白鳥	3,145	345	226	119	11.0%
御岳	2,297	327	212	115	14.2%
春木台	2,761	264	178	86	9.6%
北山台	3,103	276	166	110	8.9%
押草団地北	1,578	149	103	46	9.4%
押草団地南	1,487	125	76	49	8.4%
西白土	1,259	225	142	83	17.9%
部田山	4,988	228	159	69	4.6%
計	39,334	5,159	3,271	1,888	13.1%

資料：年齢別人口分布グラフ

2 要介護認定者の状況

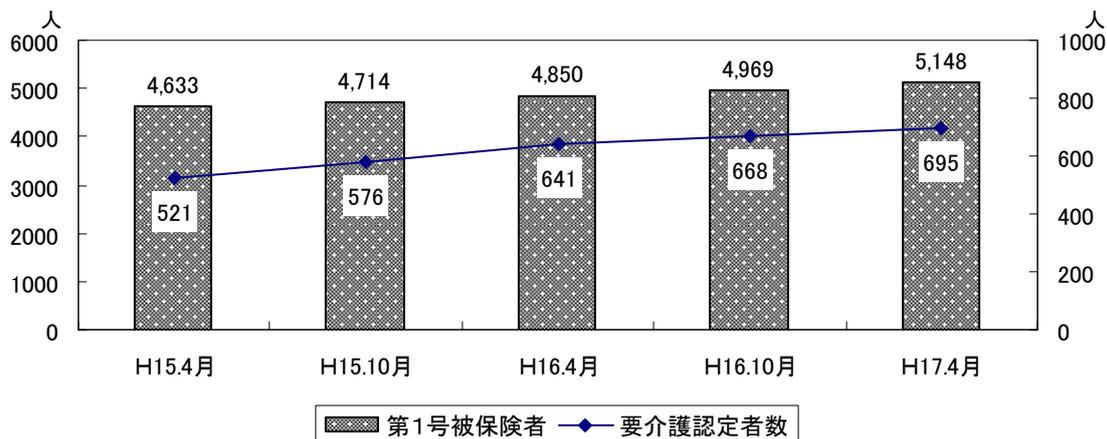
2-1 認定者とサービス利用者の推移

介護保険事業状況報告によると、本町における認定者数は、平成15年4月では521人であったものが、平成17年4月では695人となり、約1.3倍174人の増加となっています。

要介護認定者を要介護度別の比率で見ると、要支援、要介護1の比較的軽度の人比率が高いまま推移しています。

図：認定者・サービス利用者の推移

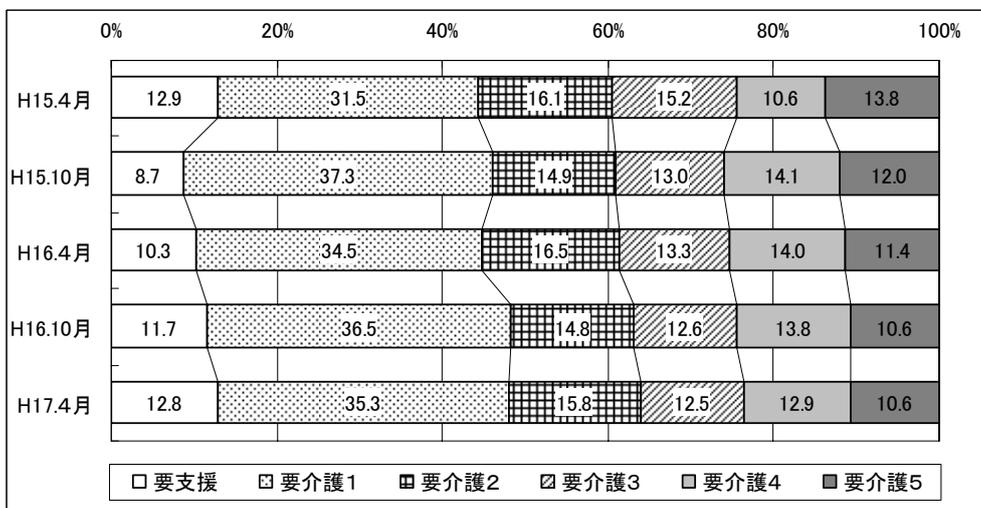
(各月末日現在)



資料：介護保険事業状況報告

図：要介護度別認定者比率の推移

(各月末日現在)



資料：介護保険事業状況報告

平成15年4月からの介護サービス利用者の推移をみると、居宅サービス利用者は増加傾向が続き、施設サービス利用者は平成15年4月から平成16年4月までは増加傾向が続いていましたが、それ以降は横ばいで推移しており、平成17年4月には545人となっています。

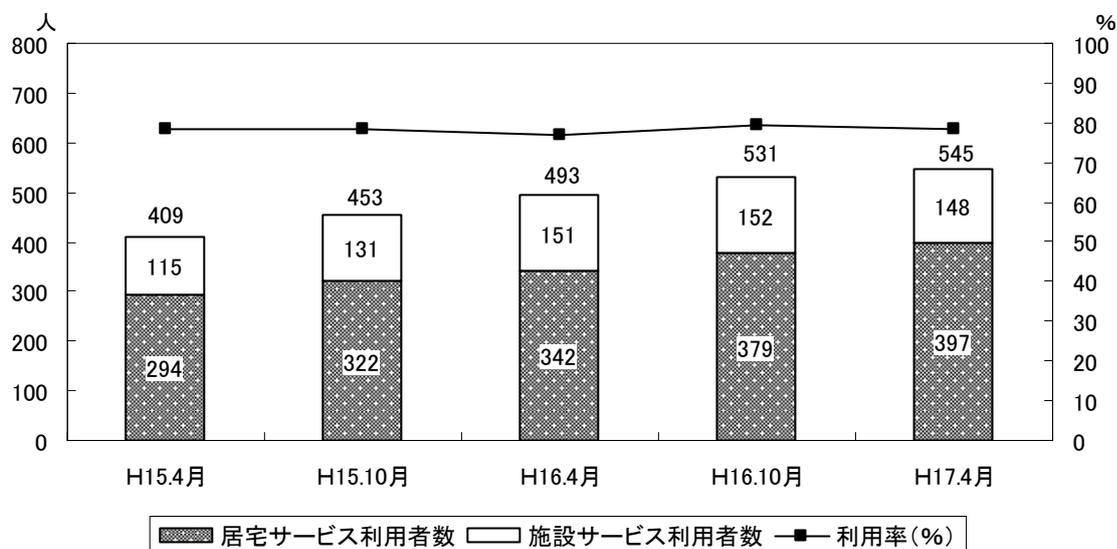
要介護認定者に占める介護サービス利用者の割合（利用率）は、平成17年4月は78.4%で、平成15年4月以降の推移をみると75%以上で推移しています。

表：サービス利用者の推移 (各月末日現在) (人)

区分	H15. 4月	H15. 10月	H16. 4月	H16. 10月	H17. 4月
認定者数	521	576	641	668	695
サービス利用者数	409	453	493	531	545
居宅サービス利用者数	294	322	342	379	397
施設サービス利用者数	115	131	151	152	148
利用率	78.5%	78.6%	76.9%	79.5%	78.4%

資料：介護保険事業状況報告

図：サービス利用者の推移 (各月末日現在)



資料：介護保険事業状況報告

2-2 居宅サービス利用者の推移

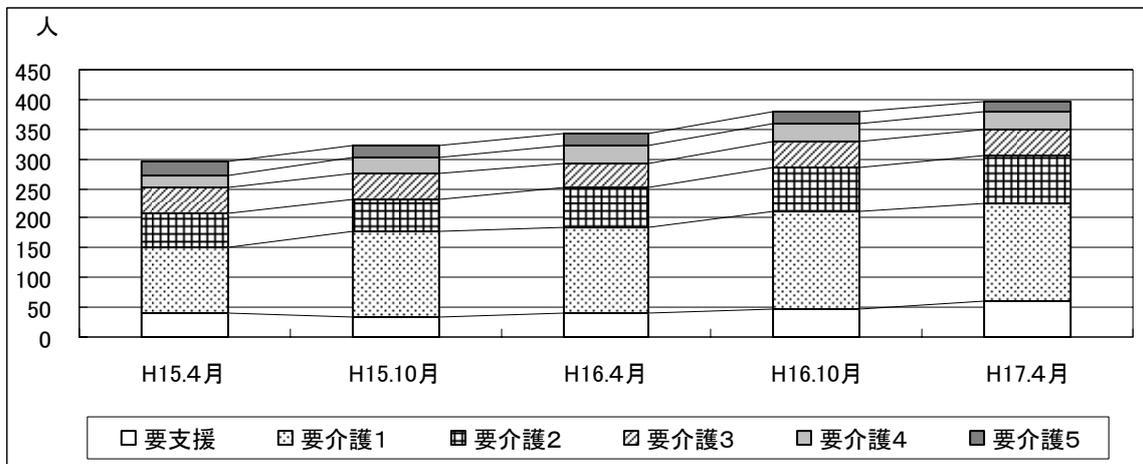
居宅サービス利用者数は、平成 17 年 4 月現在 397 人で、平成 15 年 4 月以降年々増加しており、要介護度別で見ると、「要支援」「要介護 1」「要介護 4」が大きく増加しています。

表：要介護度別居宅サービス利用者の推移 (各月末日現在) (人)

区分	H15. 4 月	H15. 10 月	H16. 4 月	H16. 10 月	H17. 4 月
計	294	322	342	379	397
要支援	41	33	40	47	62
要介護 1	109	144	144	163	162
要介護 2	57	56	68	75	80
要介護 3	45	43	40	43	45
要介護 4	19	27	32	32	29
要介護 5	23	19	18	19	19

資料：介護保険事業状況報告

図：要介護度別居宅サービス利用者の推移 (各月末日現在)



資料：介護保険事業状況報告

2-3 施設サービス利用者の推移

施設サービス利用者は、平成15年4月から平成16年4月にかけて大きく増加しましたが、その後はほぼ横ばいで推移しています。特に「要介護4」が大きく増加しています。

重度者を中心とする施設サービス利用について国が目安としている要介護4・5対象者の占める割合（平成26年に70%以上をめざす）は、平成17年4月実績では58.8%となっています。

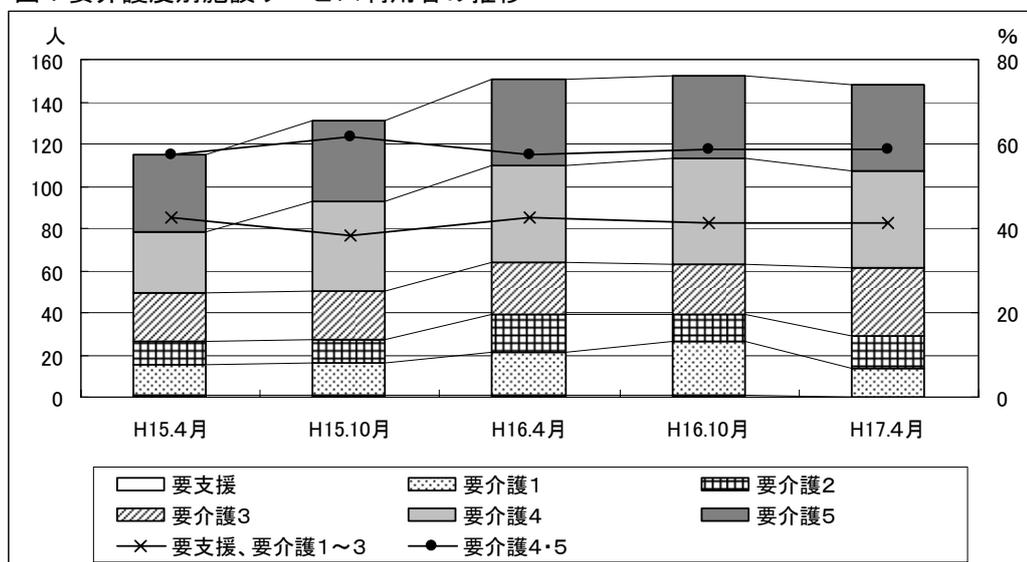
施設別にみると、介護老人福祉施設、介護老人保健施設の利用者が、平成15年4月に比べてそれぞれ14人、21人と大きく増えています。

表：施設サービス利用者の推移 (各月末日現在) (人)

区分	H15. 4月	H15. 10月	H16. 4月	H16. 10月	H17. 4月
計	115	131	151	152	148
要支援	1	1	1	1	0
要介護1	14	15	20	25	14
要介護2	11	11	18	13	15
要介護3	23	23	25	24	32
要介護4	29	43	46	50	46
要介護5	37	38	41	39	41

資料：介護保険事業状況報告

図：要介護度別施設サービス利用者の推移



資料：介護保険事業状況報告

表：施設別サービス利用者の推移 (各月末日現在) (人)

区分	H15. 4月	H15. 10月	H16. 4月	H16. 10月	H17. 4月
介護老人福祉施設	52	57	62	63	66
介護老人保健施設	53	64	78	77	74
介護療養型医療施設	10	10	11	12	8

2-4 総給付費の推移

介護保険事業の月単位での総給付費は、全体的に増加傾向にあります。

平成16年10月と平成17年4月を比較するとやや減少していますが、これは居宅サービスが確実に増加しているものの、施設サービスの利用者数が減少しているためです。

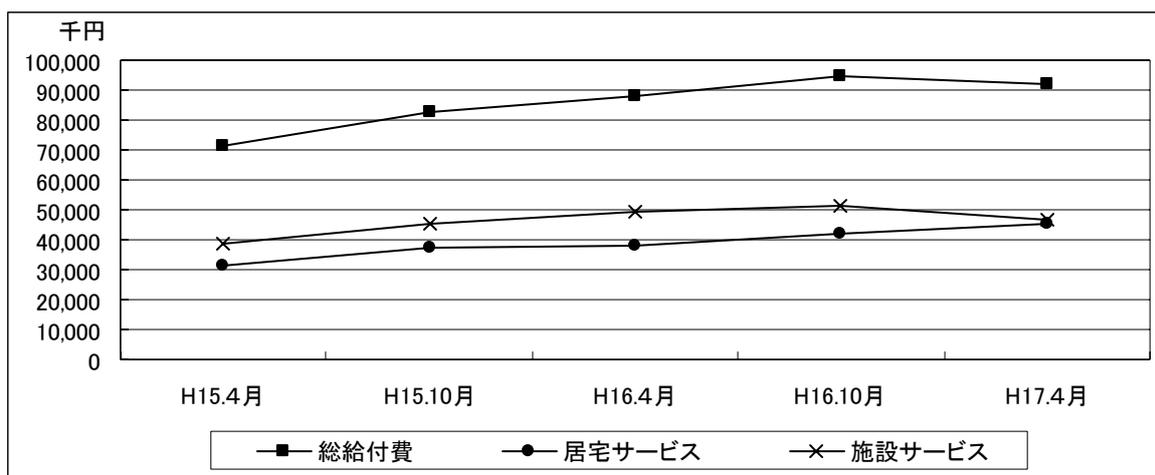
表：介護給付費の推移

(千円)

区分	H15. 4月	H15. 10月	H16. 4月	H16. 10月	H17. 4月
総給付費	71,006	82,555	87,717	94,890	91,932
居宅サービス	31,553	37,340	38,287	42,182	45,072
施設サービス	38,949	45,130	49,222	51,648	46,418
高額介護サービス	505	85	208	1,060	442

資料：介護保険事業状況報告

図：介護給付費の推移



資料：介護保険事業状況報告